

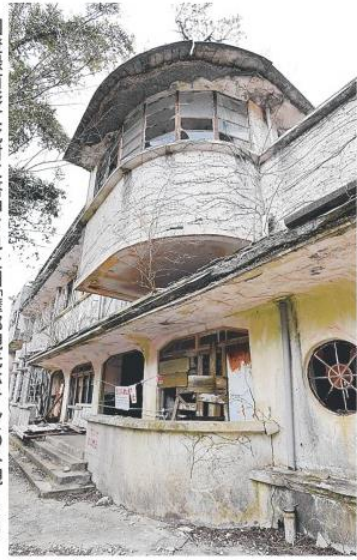
神戸・旧摩耶観光ホテル

県教育委員会によると、昭和5年、地元企業の福利保存状態が良くない廃虚が、厚生施設として摩耶山中に登録されるのは、全国的に建設された。地下2階、地上1階という。異教委の担当者は「建物のデザインや歴史的価値、保存に向けた市民の取り組みなど、総合的に評価されたのではないかと分析する。

同ホテルは1930（昭和9）年に、台風被害を受けるなどし、

「廃虚の女王」国文化財に

国の文化審議会（佐藤信会長）は19日、昭和初期のモダニズム建築ながら放置され、廃虚の女王の異名を取る旧「摩耶観光ホテル」（神戸市灘区）など兵庫県内の7カ所20件を、国登録有形文化財（建造物）として文部科学大臣に答申した。全国の新規登録は計137件、県内は累計で728件となる。（斎藤絵美）



閉鎖後に人気 異例の登録

市民有志が保全、観光活用を模索

老朽化が著しいが、昭和初期のモダニズムが薫る室内＝2018年3月



学生向けの合宿所を経て93年に閉鎖された。閉鎖後は、朽ちた独特の間で人気。映画の撮影などにも使われた。近年は、市民有志らが不法侵入者への防犯や屋上の雨漏り対策を施すなどしてきた。

同ホテルの保全と再生を支援するNPO法人「ひよろし」(同)▽旧姫路郵便局(同)▽リサーチ機構(同)▽電話事務室(姫路市)▽島戸(同)▽理事の松原永季さん(55)は「これまで迷惑施設という否定的な評価も多

登録有形文化財 観光資源などとして活用しながら文化財の保護を図る制度で、多くの名建築が失われた阪神・淡路大震災の教訓から1996年に始まった。現状変更が厳しく制約される国宝などの指定文化財と比べると、外観などを変更する際の規制が緩やか。建造物は原則築50年以上が対象で、今回の答申を含めて全国で1万3097件に上る。

①国の文化審議会から旧「摩耶観光ホテル」は、何として文部科学大臣に答申されましたか。

②その登録はいつから始まりましたか。

③県教育委員会によると、同ホテルが登録されるのは、全国的に異例ということですが、何が異例なのですか。

④同ホテルは93年に閉鎖後どのような状況でしたか。

⑤県内で他に答申された建造物について調べてみましょう。